

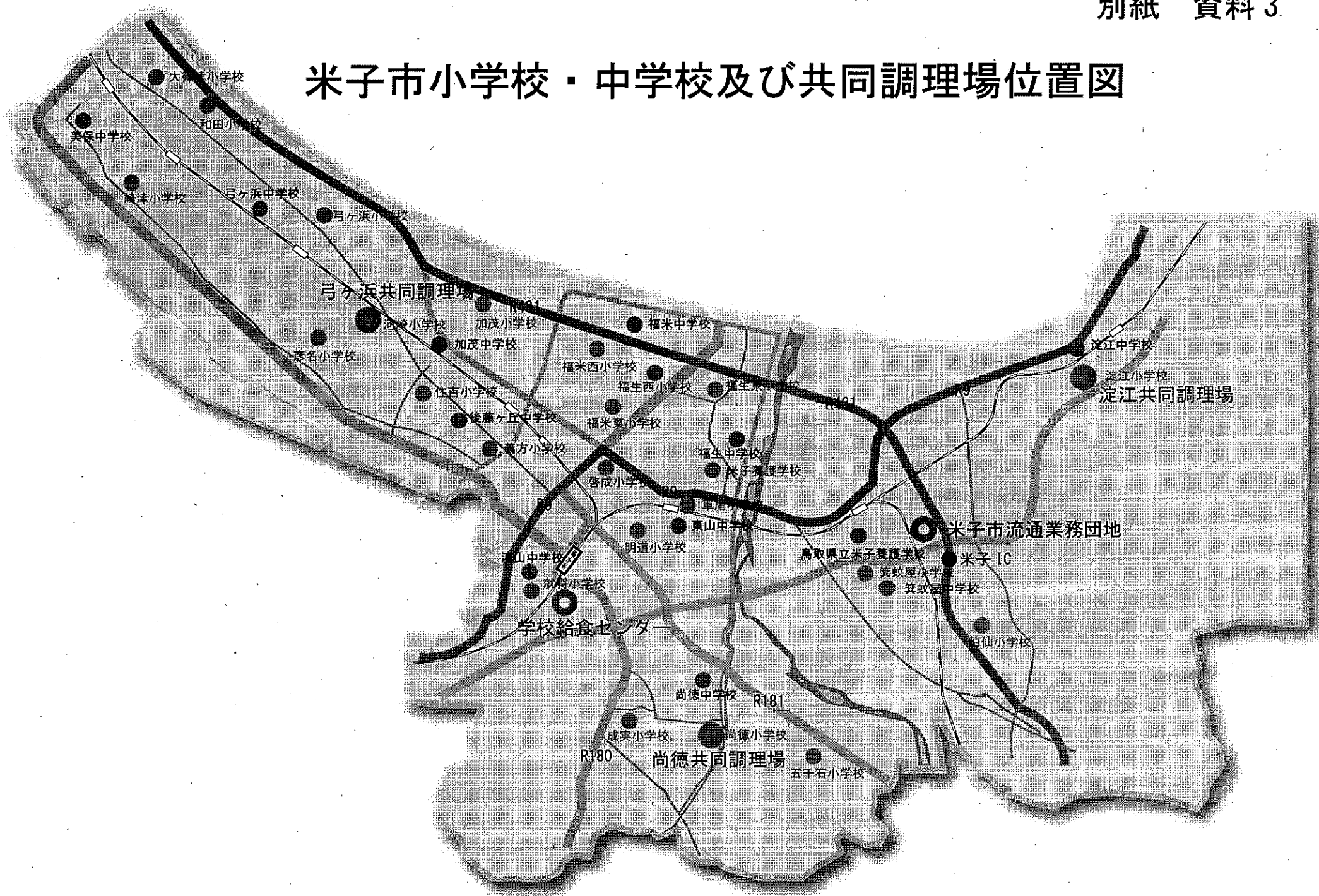
別紙資料1 二つの方式についての他市にみる一般論的な比較表—米子市立中学校給食事業調査研究結果（平成9年3月）より

調理法式についての他市にみる一般論的な比較表		
単 独 方 式	長 所	① 食事内容が充実する。
		② 学校行事に合わせた献立ができる。
		③ 郷土色を生かした献立ができる。
		④ 材料物資が少量のため、地元から調達しやすい。
		⑤ 手作りで温かい給食が食べられる。
		⑥ 調理場と学校が一体となっていることため、対面調理的である。
	短 所	① 老朽化しているものも多く、面積が狭隘のため近代設備が整備しがたく、献立にも制限がある。
		② 学校規模により調理員の労務の差が生じる。病欠等による影響が大きい。
		③ 小規模校は1食単価が高くつく。
		④ 物資購入等、非専任者が扱うので的確に行われにくい。
		⑤ 調理員以外の職員の負担になる。
共 同 方 式	長 所	① 大量調理を行うため、近代的施設整備の効率的な導入が図られ、人件費等の節減が可能であり、衛生管理面も優れている。
		② 施設設備の整備により、献立の多様化に対応しやすくなる。
		③ 物資の大量購入により割安になる。
		④ 衛生、調理、価格等、学校格差がなくなる。
		⑤ 専任者による労務管理ができる。また、業務を専門的に行う職員により合理的な物資の調達ができる。
	短 所	① 同一規格、大量購入は冷凍食品・加工食品にかたよりやすく、地元からの調達が困難である。
		② 各学校の希望を調理に反映させることがむずかしい。
		③ 学校への搬入時間を考慮し調理するので、さめることがある。
		④ 食中毒は広範囲におよぶ。
		⑤ 停電、断水、施設の故障等の被害範囲は大である。

別紙資料2 平成17年度中学校給食問題調査会調査報告書(抜粋)

学校名	H16年度 学級数	H16年度 生徒数	H16年度 教職員数	給食調理数	建築必要面積 補助基準面積 m ²	建築可能面積 m ²	建築 適否	記事
箕蚊屋中学校	15	530	36	566	280 150	280	可 条件付	建築面積確保可能 自転車置場撤去
福米中学校	12	440	29	469	250 150	250	可	建築面積確保可能 自転車置場撤去移設必要
美保中学校	9	270	26	296	250 120	250	可 条件付	建築面積確保可能 倉庫、自転車置場撤去移設必要
弓ヶ浜中学校	12	418	28	446	250 150		否	建築面積確保不可能
加茂中学校	11	385	28	413	250 120		否	建築面積確保不可能
湊山中学校	12	372	30	402	250 120	250	可 条件付	前庭池付近 前庭撤去で建築面積は確保できるが、借地権の問題あり
後藤ヶ丘中学校	21	699	50	749	300 180		否	調理室用の敷地が確保できない
尚徳中学校	11	382	29	411	250 120	250	可 条件付	校門側で建築面積は確保できるが、前庭撤去、渡り廊下新設が必要。浄化槽も撤去
東山中学校	11	344	27	371	250 120	250	可	建築面積確保可能
福生中学校	9	310	29	339	250 120	250	可	建築面積は確保可能 運動場入口整理必要

米子市小学校・中学校及び共同調理場位置図



別紙資料5 給食配膳室設置現地調査結果

学校名	H27年度 生徒数	教室数 (支援学級)	コンテナ数	改修・新築	給食配膳室設置予定場所	備 考
尚徳中学校	333	12 (2)	3	改修	南校舎東側普通教室	
東山中学校	445	15 (2)	3	改修	管理・教室棟会議室	
福生中学校	334	13 (2)	3	改修	特別教室棟ラーニングルーム	
美保中学校	251	10 (1)	3	改修	管理教室棟配膳室	既設配膳室を拡張
弓ヶ浜中学校	407	15 (3)	3	改修	北側教室棟西側普通教室	
加茂中学校	455	15 (2)	3	改修	管理教室棟教育相談室2、更衣室	
湊山中学校	332	13 (3)	3	改修	教室棟美術室	特別教室棟会議室を美術室に転用
福米中学校	531	17 (2)	4	新築	武道場西側	
後藤ヶ丘中学校	653	20 (2)	4	新築	玄関横テニスコート	4階までの食器、食缶運搬に時間を要すると想定される
米子養護学校	H23.9.29現在 児童・生徒数19 職員数18	9	1	改修	教室棟印刷室	ランチルームの設置を検討